



## 中学校スキー教室開始

暮れから滞在し、少年自然の家でお正月を迎えられたのは12グループ・家族、人数では62名でした。スキー三昧の方が多く、新年の初スキーを楽しんでおられました。1月6日から、桜本中学、橋中学を筆頭に中学校のスキーを中心にした自然教室が始まります。川崎市立の中学校は51校、すでに昨年の4～5月に8校が自然体験を中心にして実施済みなので、あと43校が3月18日までの間に来所し、スキー体験します。2泊3日で来所するこの時期の中学校は、初日、中日、最終日と3日間スキーを行い、今まで滑れなかった生徒も滑れるようになって帰ります。2泊する夜の活動プログラムの主なものは、アストロハウスでの星空観察、キャンドルファイヤー、百人一首、レクレーション、スキー教室での自分たちの滑りのビデオ学習などで、各学校が工夫を凝らして行います。スキーでは怪我の無いように注意していても、毎年輕い捻挫をする生徒が何人かでてしまいます。どうか事故のないように、怪我人の出ないようにと願っています。また、今年はノロウィルスが猛威をふるっていると伝えられています。罹患者が出ると自然教室実施に支障が生じます。万全の対策をし、今年度もつつがなく年度末を迎えられるようにと祈っています。

## 所長のひとりごと 26

少年自然の家所長 三井 一 則

一年を『暑』という文字で振り返るなら、夏から秋への猛暑の中での日々が思い起こされる。年間の天候まとめでも、猛暑や秋口の残暑の影響で、各地で過去に観測した年平均気温の最高値を上回っているらしく、観測史上最高になる可能性があるという。あの年の夏の記憶として残っていくのだろう。猛暑になる前はというと、「はやぶさ」が「惑星イトカワ」から帰還し、ワールドカップでは地球の反対側の日本人の活躍に熱く燃えていた。更にその前の数ヶ月、年明けの寒いころから地域は地元の大祭に沸いていた。いい事ばかりではないけれど、やはり年間を通し「熱く」、また「暑い」年を過ぎてきていた。

新しい年を迎えるなか、年度の月数は残り3ヶ月。天候は寒く厳しい冬になっても、予想通りの結果として残すことができるよう、身を引き締めるしかない。新規事業を得る中で心機一転、次のステップに臨んでいきたい。

# 主催事業

11月、12月に実施した事業についてお知らせします。

## 自然紀行⑧ ～ワカサギ釣と諏訪湖めぐり～

11月13～14日、10名の参加者で実施しました。8時30分に多摩市民館前よりバスに乗車し、諏訪大社秋宮周辺の散策、旧紡績工場の歴史ある片倉館で入湯し、少年自然の家に到着。夜はアストロハウスでの星空観察をしました。翌日は朝食の弁当を持って暗い内に諏訪湖へ行きワカサギ釣りを行いました。釣針に餌をついたられない人もいましたが、同行の職員が手助けをし、全員そこでこの釣果を上げることが出来、川崎へ戻りました。

## 自然紀行⑨ ～正月門松作りと流れ星を見よう～

実施しました。多摩市民館前から迎えるバスに乗車し、11時過ぎに少年自然の家へ到着。昼食後、早速門松作りをしました。予め用意しておいた、竹、松、南天、荒縄、飾り等を使い、家族で協力しながら作り上げました。夕食後アストロハウスでふたご座の流星群について学習しましたが生憎の曇天。しかし、21時頃より快晴になり満天の星空になりました。それではとんどの人が流れ星を見ることが



高さ60cmのミニ門松

出来ました。翌朝は青空の中に埋もれて肉眼では見えない昼間の星を天体望遠鏡で観察しました。青空の中の星を見るのは、ほとんどの人は初めての経験でした。その後周辺を観光し、14時30分、帰路に付きましました。参加者は38名。

## ふじみ星空観察会

11月12日、12月10日に実施しました。11月は快晴に恵まれ、秋から冬にかけての星座を満喫し、天体望遠鏡で月面のクレーター、異常現象を起こしている一本縞の木星、アンドロメダ座の大星雲を始め、いろいろな星雲、星団の観望をし、宇宙の神秘に触れました。参加者は31名。12月は生憎の曇天で星空は臨めませんでしたが21日に起こる皆既月食の説明、及び2011年の主な天文現象の説明をしました。参加者は38名でした。

## マラソン

ランニングがブームだそうです。楽ではないのに多くの人が走るのには、健康のためだけでなく生きている充実感を求めているように私には思えます。私も諏訪湖マラソンに毎年出ていますが、今年川崎国際多摩川マラソンに初参加しました。等々力陸上競技場を走り、いっばしのランナーになった気分でした。でも都会の方からすると自然の中を走り、温泉で癒せる八ヶ岳でのランニングは贅沢なものようです。諏訪湖のランニングロードは初心者にお勧めのコースです。無雪期には霧が峰のトレイルランも楽しいです。是非お越しください。(K)



# ブログより

少年自然の家のホームページにブログを掲載しています。職員が投稿したものを掲載しているのですが、ご覧頂いているでしょうか。今まで掲載したものの内、最近のものを紹介します。

●12月16日(水) 9時気温0度  
久しぶりに八ヶ岳らしいきりりとした寒さがもどってきました♪  
雪はないのですが、路面は凍結している所もあり要注意です・・・！  
職員玄関に置いてあるバケツに残っていた水もみごとに凍りました、やっと例年並みの寒さになったという事ですが、いままで暖かかっただけに寒さが身にしみます・・・。  
しかし、この寒さが魅力の八ヶ岳♪あとは雪が積もれば完璧です。  
( \* ˘ ˘ \* ) ☺

●12月8日(水) 晴れ -3度

昨夜の雨が朝方雪に変わった様で朝窓を開けると一面「銀世界」へと変わっていました。まだ湿った雪だったようで路面は凍結していましたが、久しぶりの雪化粧に感動しました。自然の家の車も冬用のスタットレスタイヤに履き替えたので安心ですがこれから週末等自然の家を利用する方々、冬用のタイヤ又は滑り止めをご持参下さい。いよいよウィンターシーズンの到来です。富士見町に遊びに来て下さい。 m(\_)\_m (N)

●12月7日(火) 12時気温7度

今にも雪が降り出しそんな空模様ですが年末に向けてお客様の受け入れの準備が進んでいます。施設の保守点検、掃除などをし、冬利用のお客様が快適に過ごせるよう職員一同がんばっています。その

前に・・・子ども達の大好きなイベント「クリスマス」がありますので、今年は星の棟のエントランスにリースとツリーを飾りました。星の棟にちなみ星の形のオーナメントでかざったツリーが皆様をお迎えます♪ ( \* ˘ ˘ \* ) ☺



●11月19日(金) 晴れ 5度

11月12日(土) ~ 13日(日) 1泊2日で「自然紀行⑧」が行われました。1日目は「下諏訪諏訪神社」周辺の見学をして、湯ぶね

に100人入れると言われている「片倉館」の温泉でお肌「ツルツル」になりました?? 2日目は早朝から今回の最大のイベントの「わかさぎ釣り」にチャレンジしました。参加者はみなはじめてで、針に餌の「ハエ」の幼虫を付け「わかさぎ」を釣りはじめました。「わー!!釣れたー!!」とはしゃぐ参加者の顔はとても満足感で溢れていました。多い人は70匹以上の釣果でした。まだまだ「わかさぎ」釣りが出来ますので自然の家に宿泊して諏訪湖に来て下さい。  
M(\_)\_m (N)

< <http://www.kawasaki-yatu-gatake.jp/>



